

S15.1 水銀の毒性

水銀とその化合物は有毒である。河川などの微生物によってメチル水銀化合物、 CH_3HgX や $(\text{CH}_3)_2\text{Hg}$, に変換され、魚類の脂肪組織に蓄積される。メチル水銀は強い神経毒性をもつので、摂取すると深刻な影響をもたらす。かつて、水俣やカナダ・オンタリオ州では工場廃液に含まれる水銀のために悲劇的な事件を引き起こした。水銀化合物を取扱う場合には特別の注意が必要である。オキシ水銀化においては、還元的な脱水銀によって金属水銀が副生するので回収する必要がある。

